

ニュージーランド

(New Zealand)

I 概要

- | | |
|--|---|
| 1. 人口
約 424 万人 (2013 年, 国勢調査) | 5. 1 人当たり国内総生産 (GDP)
37,044 ドル (2015 年, IMF) |
| 2. 面積
27 万 534 平方キロメートル (日本の約 4 分の 3) | 6. 首都
ウェリントン |
| 3. 政治体制
立憲君主国 | 7. 通貨単位
NZ ドル |
| 4. 言語
英語, マオリ語, 手話 | |

《出典》外務省ウェブサイト (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/nz/data.html>) (更新日: 2016 年 11 月 28 日)。

II 教育の普及状況

教育段階	年	在籍率	性別	
			男	女
就学前教育	2013 年	98%	97%	99%
初等教育	〃	99%	98%	99%
中等教育	〃	117%	114%	121%
高等教育	〃	80%	66%	94%

(通常の年齢よりも早い又は遅い入学や留年等を理由とする該当年齢以外の在籍者を含む)

III 教育行政制度

教育省は、就学前教育から高等教育、職業教育に至るまで全ての教育分野について政策を立案し、政策の実施を監督するほか、各教育段階の教育機関に交付された公的資金の使用について監督を行っている。主要 4 地域には教育省の地方事務所が置かれ、さらにその下位レベルには地区事務所が置かれている。

IV 学校体系

(学年暦：2月～12月。高等教育は3月～11月)

1. 就学前教育

就学前教育は、3～4歳児を中心に幼稚園やプレイセンター、また、0～4歳児を対象とする、多様な就学前教育機関において提供されている。また、マオリの言語・文化を教える機関「コハンガ・レオ」も設置されている。

2. 義務教育

義務教育は、6～16歳の10年である。

3. 初等教育

初等教育は、5歳入学で8年間、初等学校、又は6年制初等学校及び2年制中間学校、又は初等中等一貫型の13年制の地域学校で行われる。義務教育は6歳に達してからだが、ほとんどの児童は5歳から初等学校及び地域学校に入学する。

4. 中等教育

中等教育は、5年間、5年制中等学校、7年制学校、初等中等一貫型の地域学校の第9～13学年で行われる。第11～13学年の各修了時には、全国中等教育修了資格（National Certificate of Educational Achivement：NCEA）を取得する。NCEAはレベル1～3からなり、それぞれ第11学年修了相当、第12学年修了相当、及び第13学年修了相当となっている。

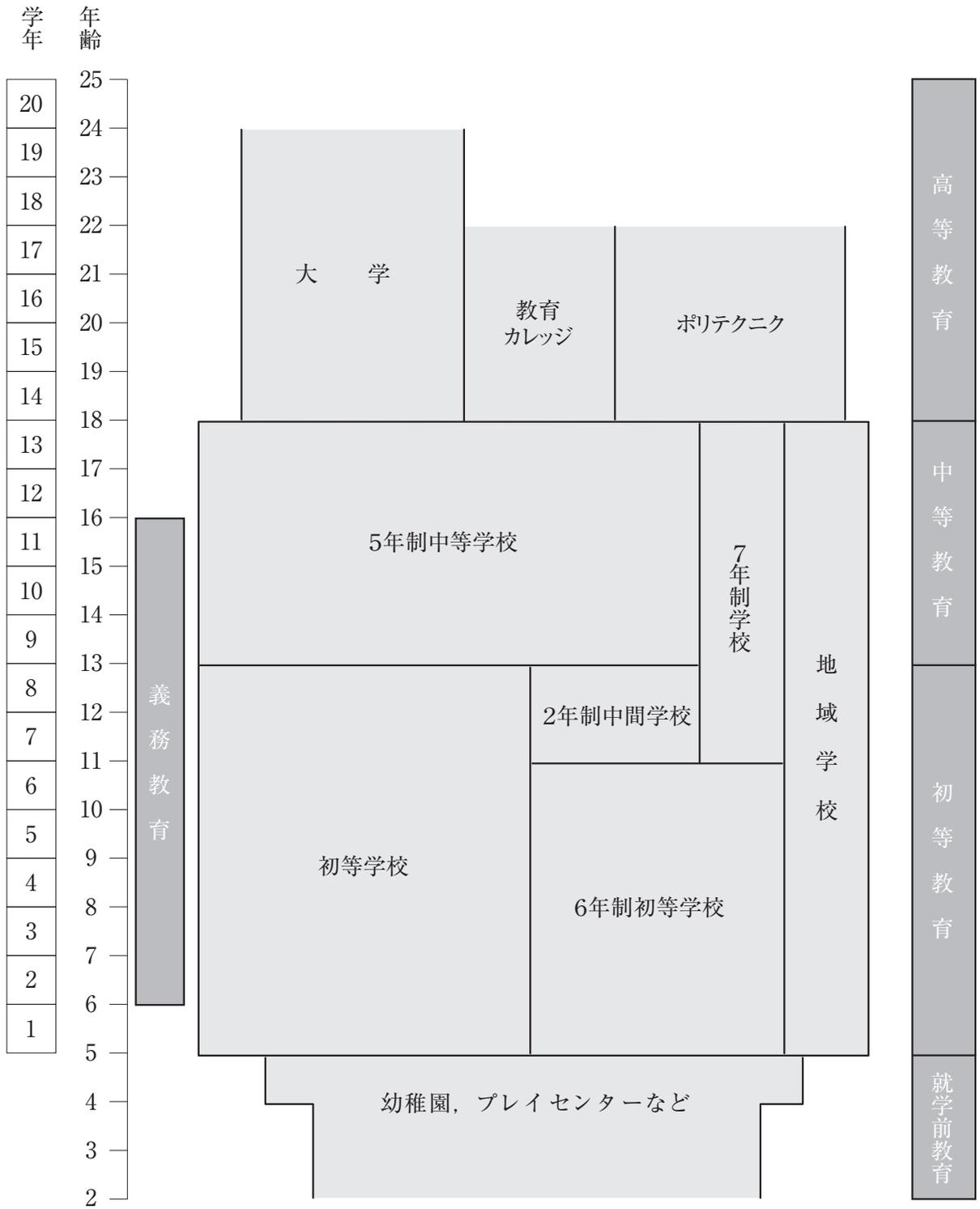
5. 高等教育

高等教育は、大学のほか、教員養成を目的とする教育カレッジ（3～4年）や、各種職業資格の取得を目的とするポリテクニク（2～4年）などで行われる。大学には、3年～6年の学士課程、2年の修士課程、3年の博士課程が置かれている。学士号取得者を対象とする学卒ディプロマ（2～3年）もある。上級学位は大学において提供される。このほか、大学やポリテクなどにおいて、準学位レベルの資格として、全国サーティフィケート（2年）、全国ディプロマ（3年）などが提供されている。

《参考資料》

- UNESCO, World Data on Education, 7th edition, 2010/11.
- Australian Government, Country Education Profiles (<https://internationaleducation.go.au/cep/Asia-Pacific/Newzeland/Pages/default.aspx>) (2016年7月4日閲覧).
- Careersnz ([http://www.career.govt.nz/education-and-training/...](http://www.career.govt.nz/education-and-training/)) (2016年8月12日閲覧).

V 学校系統図



VI 取得可能な資格・学位

